



慶應義塾大学グローバルCOEプログラム 論理と感性の先端的教育研究拠点

慶應義塾大学 CARLS 哲学・文化人類学グループ公開研究セミナー

< 論理と感性 民族音楽学と文化人類学研究の交点 >

文化内在的特性によって特徴づけられる音楽文化伝統にひそむ < 論理と感性 > について、民族音楽学の分野から検討を加え、文化的多様性のからむ人間の音楽経験について原点に立ち返って理解を深めます。講演終了後に、質疑・討論の時間を十分にとって、民族音楽学と、文化人類学の交点領域にある研究課題を掘り下げます。

日時: 2012年3月8日(木) 13:30~15:00

場所: 慶應義塾大学三田校舎東館4F GSECセミナールーム <http://www.keio.ac.jp/access.html>

講演 **徳丸 吉彦** (お茶の水女子大学名誉教授:民族音楽学)

「口頭性と間テクスト性: 日本音楽における論理と感性を考
えるために」

司会 **宮坂敬造**(慶應義塾大学文学部教授、文化人類学)

* 発表言語は日本語__無料・事前登録は不要。

主催・企画 慶應義塾大学内・相互的感情身体知の文化医療人類学・人間科学研究会

慶應義塾大学 GCOE「論理と感性の先端的教育研究拠点形成」文化人類学チーム

お問い合わせ先: 慶應義塾大学文学部・宮坂敬造 Fax: 03-5427-1578

<http://www.carls.keio.ac.jp/>

Centre for Advanced Research
on Logic and Sensibility